

ひきだし

ふるいものも捨てずに

—50年ものの筆箱も

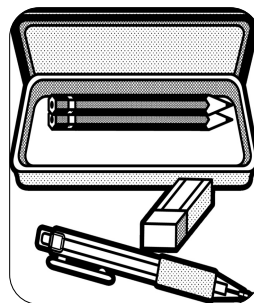
チャンネル回すテレビも—

理学部支部 太田宏さん

割と物持ちのいい方だと思ふ。電化製品だと、結婚した時に買った冷蔵庫が28年もの、オーブントースターは36年もの。使用頻度は皆無に近いが、39年前のラジカセもまだ使える。電子レンジも亡き祖母が使っていたもので、正確にはわからないが30年近くは経過していそう。テレビだって、地デジ化なんかがなければ、オーブントースターと同時期に買った、ガチャガチャ回すチャンネルの付いた14型のテレビが現役で使っていたのに。カメラは41年前のと38年前のが活躍中。バイクは37年前のものを中古で買って33年乗っている。愛着があつて使い続けているものもあれば、特にそういうわけではないけれど、意識せずに結果的に長く使っているものもある。それやこれやの中で一番古くからの持ち物は何だろうかと考えてみる

と、思い浮かんだのは何の変哲もない黒いシンプルな筆箱。これは小学校の入学祝いにおそらくは叔父からもらったものでなかったかと思う。当時、入学祝いに複数の筆箱をいただいたため、子どもにとつてはつまらない、何のギミックもないその筆箱は使われずに、でも捨てられずにキープされていた。活躍の場がやってきたのは受験期だった。硬い作りで、削った芯を損なうことなく1ダース分の鉛筆が収納できたので試験の際に重宝したので。相変わらず日頃は使ってなかったが、模擬試験も含め試験の際には持ち出し、高校受験も大学受験も大学院受験も共にした。今はもうすっかり出番がなくなつたが、家の机の上になんとなく置いてある。そろそろ50年ものである。最近、断捨離とかいって、どんどんものを捨ててスッキリ

暮らそうという風潮もあるようだが、私には到底できそうもない。捨てられない沢山の物と思ひ出しに埋もれてまみれて暮らしていくのもそれはそれで幸せなんじゃないかと思つている。そんなだから、妻にも時々、物を捨てるように言われるのだが、そんな時は「古いものを」を大事にしてるんだよ」と言うことにしている。



みやぎ教育のつどい

記念講演 鈴木大裕さん

「日本の教育はどこへ向かっているのか」

11月3日(土) フォレスト仙台

憲法9条を守り生かす

宮城のつどい2018

おはなし：伊藤 真さん

「自衛隊明記でどう変わる？」

私たちの暮らし」

11月18日(日) 仙台サンプラザ

アンテナ

病院支部説明会実施

10月12日夕方、病院

支部第2回組合説明会を行いました。困りごとはないかと声を掛けながら労働条件に関するピラをまき誘いました。顔見知りの2年目と20年目の看護師が来てくれました。労働条件など必要なことは誰かがしてくれていて、人任せで守られていると思つているなど、貴重な話を聞くことができました。

編集後記

働き手の不足が懸念され外国人労働者受け入れの法案が議論されています。無期転換を受け入れない東北大学の対応と考え合わせるとうしても矛盾を感じます。今号も無期雇用の記事は重要ですが、消費税増税問題も今後注目していきます。執行部の多大な尽力に常に感謝です。要求の実現には、多くの組合員の力の結集が必要です。

これからの日程

- 11月3日(土) みやぎ教育のつどい
- 11月4日(日) 被災地バスツアー
- 11月15日(月) 裁判始まる
- 11月28日(水) ちひろ・前進座公演
- 11月28日(水) 労働委員会「証人尋問」
- 12月8日(土) 赤紙配り
- 12月10日(月) 労働委員会「証人尋問」